Press Release

報道関係各位

2021 年 6 月 23 日
株式会社ガイアックス

開発部兼スタートアップスタジオの峯　荒夢が日本ブロックチェーン協会（JBA）の理事に就任
～ブロックチェーン業界の発展を育成方面から推進～

株式会社ガイアックス（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：上田　祐司、証券コード：3775、以下　ガイアックス）は、6 月 22 日に開発部兼スタートアップスタジオの峯　荒夢(みね　あらむ)が、一般社団法人日本ブロックチェーン協会（以下　JBA）の理事に就任したことをお知らせします。



■ 就任の背景・目的

JBA は、「ブロックチェーンを国家戦略に」のスローガンのもと、技術の健全な普及・発展に貢献するため、各省庁などと連携し国家の成長戦略におけるブロックチェーンの活用方法を議論し、協会内外問わずブロックチェーンの情報発信をおこない、ブロックチェーン業界の発展に力を入れています。昨年より、若手発掘プログラムとして、JBA Blockchain Bootcamp のイベントを 2 度開催しました。

ガイアックスはスタートアップスタジオで得た知見を活用し、JBA と共に日本発で世界に羽ばたくスタートアップを育成してまいります。

■ 就任コメント

ガイアックスは、一般社団法人日本価値記録事業者協会(JADA)から一般社団法人日本ブロックチェーン協会(JBA)に改組するタイミングから、非金融でのブロックチェーン活用を目指す企業として JBA を支えてきました。

今年に入ってからの NFT を活用した事例が多く出ており、高額な NFT の取引や、多くの NFT 販売所が誕生するなど、コンシューマー向けにもブロックチェーンの活用が広まってきました。そしてブロックチェーンを使ったスタートアップも次々と誕生しています。次々と起業家を育てていくスタートアップスタジオを掲げるガイアックスとしても、ブロックチェーン業界における若手起業家を発掘し、羽ばたかせ、JBA の目標であるブロックチェーンをより強固な国家戦略にできるよう若手発掘・スタートアップ支援の面で支えてまいります。

■ 峯 荒夢（みね あらむ） プロフィール



株式会社ガイアックス 技術開発部マネージャー

TC307 国内検討委員（ブロックチェーン ISO 標準化検討委員）。中間者による搾取が排除され、フェアで不正の無い世の中を実現する技術としてその可能性を信じ、ブロックチェーンの社会への実装へ向け日々取り組む。

＜略歴＞

2000 年 ソニー子会社に入社

2013 年 株式会社ガイアックスに入社

2015 年 ブロックチェーンの研究開発を開始

2016 年 ブロックチェーンの情報発信メディア「Blockchain Biz」を開設

（ https://gaiax-blockchain.com/ ）

2017 年 ブロックチェーン国際標準化 ISO/TC307 国内検討委員

2018 年 機械システム振興協会ブロックチェーン技術の応用に関する戦略策定委員

技術評論社「60 分でわかる！ ブロックチェーン最前線」監修

（ https://gihyo.jp/book/2018/978-4-7741-9761-6 ）

2019 年 インプレス R&D 社「基本用語から最新規格までをわかりやすく～ブロックチェーン用語集」出版

（ https://nextpublishing.jp/book/10981.html ）

ブロックチェーンを使った新しい応援のサービス「cheerfor(チアフォー)」ベータ版を提供開始

（ https://cheer-for.com/ ）

2020 年 Libra を使ったマーケットプレイスのプロトタイプ FLIBRA を含む「Gaiax Blockchain OSS」を公開

（ https://oss.gaiax-blockchain.com/ ）

ブロックチェーンの学びの場「Blockchain Biz Community」を設立

（ https://gaiax-blockchain.com/blockchain-biz-community-info ）

■ ガイアックスとは：人と人をつなげ新規事業を作り出す、個人が主役のスタートアップスタジオ※

ガイアックスは、他人のことを自分ごととして捉えられる社会を目指して「Empowering the people to connect ～人と人をつなげる」を 1999 年の創業時からミッションとしています。2015 年からはソーシャルメディアの発達により新しく生まれたシェアリングエコノミーにも取り組み始めました。個人間の情報のやり取りがより一層容易になり、ビジネスは BtoB（会社対会社）や BtoC（会社対個人）の取引だけではなく、CtoC（個人対個人）の取引がより一般的になると考えてのことです。

また、これからは個人が主役になるとの思いから、個人が力をより発揮できる環境を整えてきました。日本版ティール組織とも言われる裁量性の高いフラットな組織。事業部の法人化＆ストックオプション付与を認めるカーブアウト・オプション制度。起業の成功率を高めるため、出資だけでなく、事業開発・エンジニアリング・バックオフィスの支援もおこなう Gaiax STARTUP STUDIO（ガイアックス スタートアップスタジオ）。

これからも、ガイアックスは個人が輝く社会を目指し取り組んでいきます。

※:スタートアップスタジオとは、同時多発的に複数の企業を立ち上げる組織を指します。出資・事業開発・エンジニアリング・バックオフィスの支援を用意し、初めての起業でも成功率を高めることが可能です。

■株式会社ガイアックス 概要
設立:1999 年 3 月
代表執行役社長:上田 祐司
本社所在地:東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRiD
事業内容:ソーシャルメディアサービス事業、シェアリングエコノミー事業、インキュベーション事業
URL: https://www.gaiax.co.jp/

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ガイアックス 広報窓口:高野 TEL:03-6869-0018 MAIL: hiroshi.takano@gaiax.com